

# H29 医療勤務環境改善に関するアンケート 集計結果

## 調査の概要

### 調査の目的

勤務環境の改善に取り組む医療機関への支援を進めるにあたり、医療勤務環境改善事業の認知度や医療機関における勤務環境改善の取組状況などの変化を把握することが重要と考え、昨年度と同じ内容のアンケート調査を実施した

### 調査項目

- I 医療勤務環境改善事業の認知について
- II 医療機関の取組について
- III 高知県医療勤務環境改善支援センターの利用について

### 調査方法

対象施設 : 高知県内の医療機関203施設(病院129、有床診療所74)  
回収方法 : アンケート票を郵送で送り、FAXで回収  
実施期間 : 平成29年11月8日(水)～平成29年12月11日(月)  
※再調査 平成30年1月22日(月)～平成30年2月5日(月)

### 回収結果

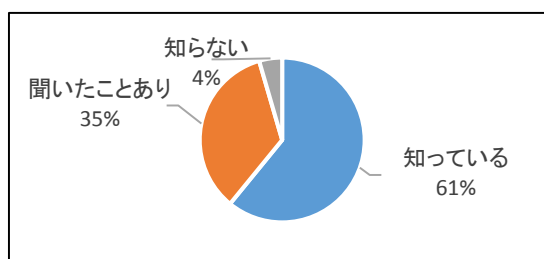
回答数 : 133  
回収率 : 65.5%

## 調査結果

### I 医療勤務環境改善事業の認知について

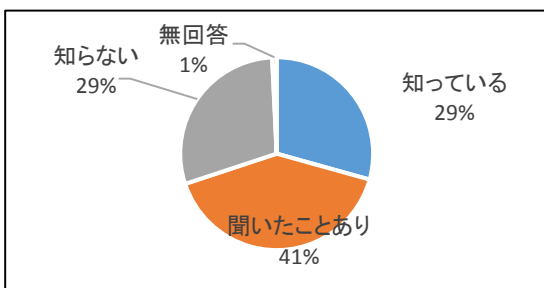
設問1 医療法が改正され、平成26年10月から「医療機関の管理者は、医療従事者の勤務環境の改善に努めなければならない」ことになっていますが、これをご存知ですか。(一つだけ選択)

回答	件数
知っている	81
聞いたことあり	46
知らない	6
合計	133



設問2 勤務環境改善を行うための参考となる「勤務環境改善マネジメントシステム」があることをご存知ですか。(一つだけ選択)

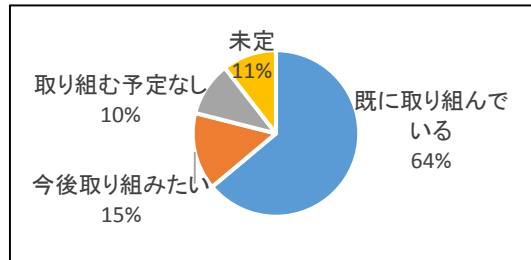
回答	件数
知っている	39
聞いたことあり	54
知らない	39
無回答	1
合計	133



## II 医療機関の取組について

設問1-1 現在、勤務環境改善に取り組んでいますか。(一つだけ選択)

回答	件数
既に取り組んでいる	85
今後取り組みたい	20
取り組む予定なし	14
未定	14
合計	133

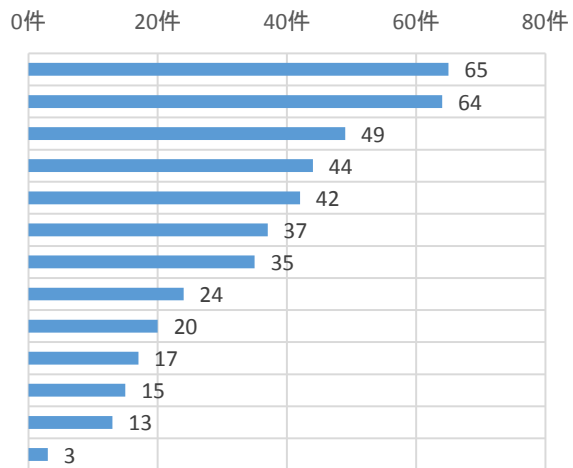


設問1-2 「既に取り組んでいる」と回答した場合  
当てはまる取り組みに○を付けてください。(複数選択可)

### 85医療機関の回答

回答	件数
時間外労働時間の削減	65
年次有給休暇取得の促進	64
メンタルヘルス対策	49
子育て支援制度の整備・充実	44
教育や研修制度の充実	42
ハラスメントのない職場	37
勤務シフトの見直し	35
公正な人事考課制度	24
労使間の対話の機会整備	20
夜間の人員配置	17
離職者の減少	15
休憩時間の拡充	13
その他	3

### 勤務環境改善に取り組んでいる医療機関の取組内容



### 「その他」の記入内容

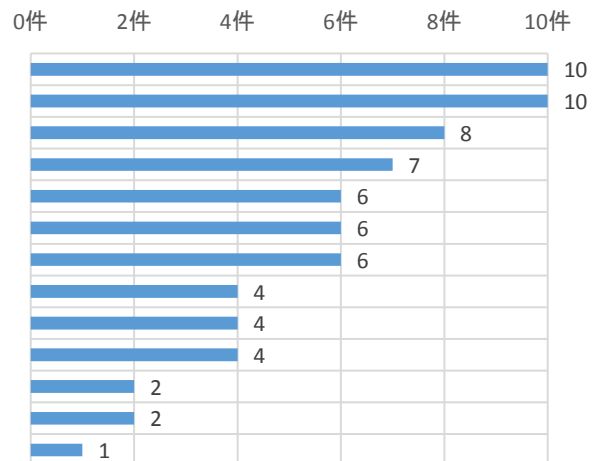
- ・特別休暇の付与
- ・モンスターペイシエント対策

設問1-3 「今後取り組みたい」と回答した場合  
当てはまる取り組みに○を付けてください。(複数選択可)

### 20医療機関の回答

回答	件数
公正な人事考課制度	10
教育や研修制度の充実	10
年次有給休暇取得の促進	8
離職者の減少	7
勤務シフトの見直し	6
子育て支援制度の整備・充実	6
メンタルヘルス対策	6
夜間の人員配置	4
時間外労働時間の削減	4
ハラスメントのない職場	4
休憩時間の拡充	2
労使間の対話の機会整備	2
その他	1

### 勤務環境改善に取り組んでいる医療機関の取組内容



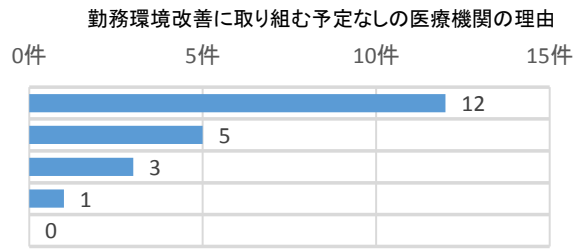
### 「その他」の記入内容

- ・WLB(ワークライフバランス)

設問1-4 「取り組む予定なし」と回答した場合  
 当てはまる理由に○を付けてください。(複数選択可)

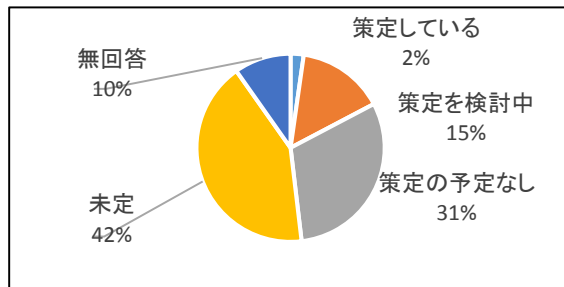
14医療機関の回答

回答	件数
勤務環境に大きな課題はない	12
取り組みたいが、費用がない	5
取り組み方が分からない	3
取り組みたいが、時間がない	1
その他	0



設問2 「勤務環境改善マネジメントシステム」を導入し、勤務環境の改善計画を策定していますか。  
 (一つだけ選択)

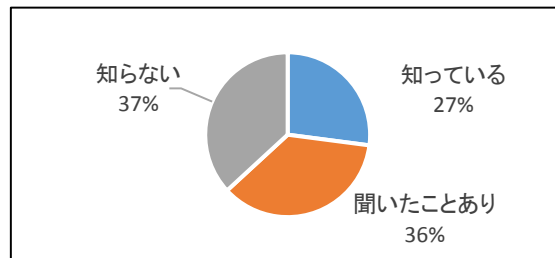
回答	件数
策定している	3
策定を検討中	20
策定の予定なし	41
未定	56
無回答	13
合計	133



### Ⅲ 高知県医療勤務環境改善支援センターの利用について

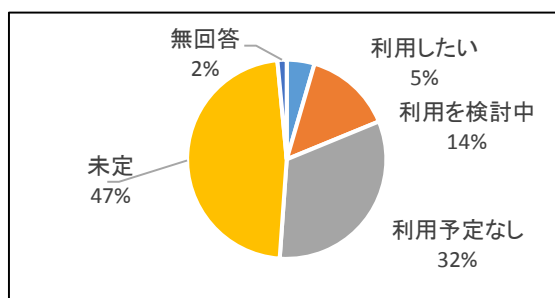
設問1 当センターでは、専門分野のアドバイザーが勤務環境改善に関する相談支援を無料で行っていることをご存知ですか。(一つだけ選択)

回答	件数
知っている	36
聞いたことあり	48
知らない	49
合計	133

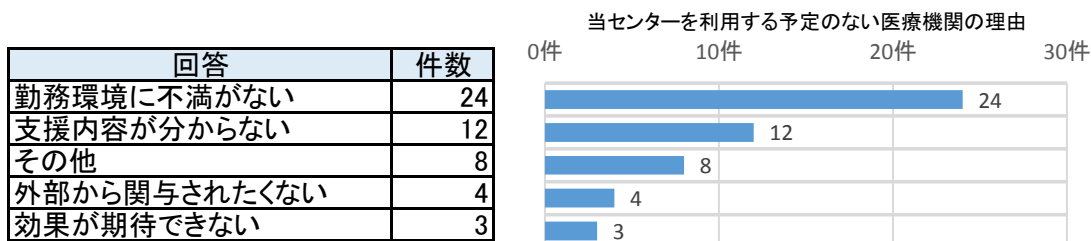


設問2-1 当センターの専門アドバイザーによる相談支援を利用したいと思いますか。(一つだけ選択)

回答	件数
利用したい	6
利用を検討中	19
利用予定なし	43
未定	63
無回答	2
合計	133



設問2-2 「利用予定なし」と回答した医療機関にお尋ねします。  
 利用する予定が無い理由に○を付けてください。(複数選択可)



「その他」の記入内容

- ・複数の医療機関を有する法人であり、当院単独での取り組みは難しい。
- ・経営状況等に合わせて当院で可能な所から取り組んでいきたい。
- ・現在必要性を感じない。
- ・他より環境が良いと思う為。
- ・自院ができる取り組みを自院の環境で取り組む。
- ・他のプライオリティーが高い項目より取り組んでいる。
- ・時間

**IV 高知県医療勤務環境改善支援センターに希望する支援、研修会でとりあげてほしいテーマなど、ご自由にご記入ください。**

意見1

現在当院に事務長不在であり、一般職員のみ(院長は在席)である為、対応職員がいません。職場環境は特に大きな課題もありません。

意見2

①時間外労働時間の削減②年次有給休暇取得の促進に係る具体的な方法についてご教授願いたい。

意見3

働き方改革で長時間労働が課題です。当院も医師の長時間労働の実態がありますが、有効な改善策は、医師の確保しか考えつかない状況です。全国的な状況や監督署による指導、今後の国の動きなど興味があります。

意見4

常勤医が3名という小規模の病院で医師間の意思疎通はやりやすい。ただよ勤務医の確保は難しい。勤務環境改善といっても少人数では色々の対応は難しく、医師からも大きな不満は聞かれない。

意見5

ハラスメントへの対応策・事例等の研修会

意見6

診療報酬(看護補助加算)を策定するには看護職員の勤務環境改善計画を策定しなくてはならない。それは医師の勤務環境改善についても同様である。厚生支局が策定内容について指導しているのでコラボして研修して頂ければより現場とリンクすると思う。

意見7

日頃よりお世話になります。医療機関の規程にもよると思いますが、モデル的な取り組みをしている医療機関を紹介いただけるような資料などあれば参考にしたいと考えております。今後ともご指導よろしくお願い申し上げます。

意見8

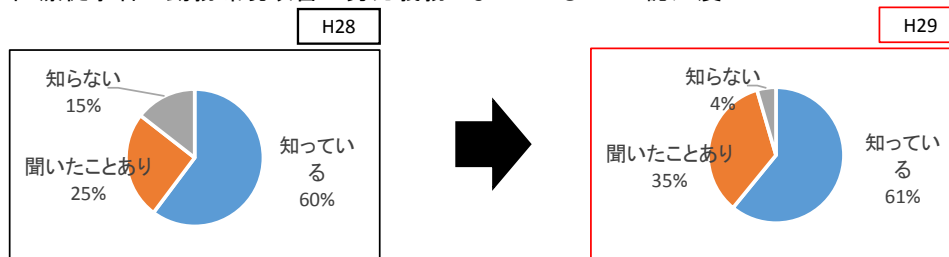
大病院、中小病院、有床診療所、無床診療所に対して同一のアンケート内容でアンケートを取るのには疑問を感じます。(同一でなければすみません)従業員が200人、50人、10人、5人以下で勤務環境が同じはずがない。当院でできる範囲のことを従業員と相談してする、毎日でも悪いところがあれば改善するという姿勢です。貴センターの職務は理解できます。

## H29 アンケート調査結果の総括（H28年度との比較）

H28…回答数:83 回収率:38.4%  
H29…回答数:133 回収率:65.5%

### I 医療勤務環境改善事業の認知について

設問1 医療従事者の勤務環境改善が努力義務となっていることの認知度

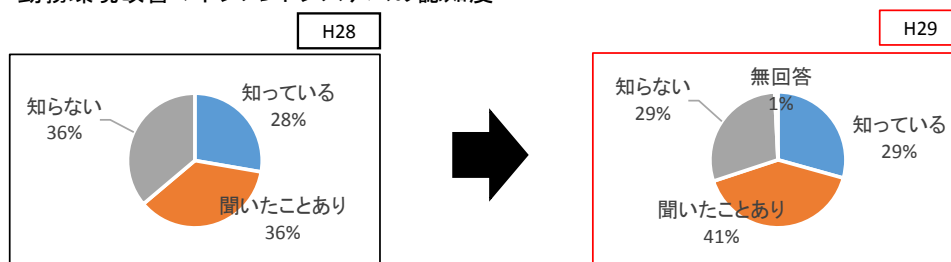


【H28】知っている60% + 聞いたことあり 25% = 85%

【H29】知っている61% + 聞いたことあり 35% = 96%

⇒ 大部分の医療機関に知られており、昨年度より認知度が少し上がっている。

設問2 勤務環境改善マネジメントシステムの認知度



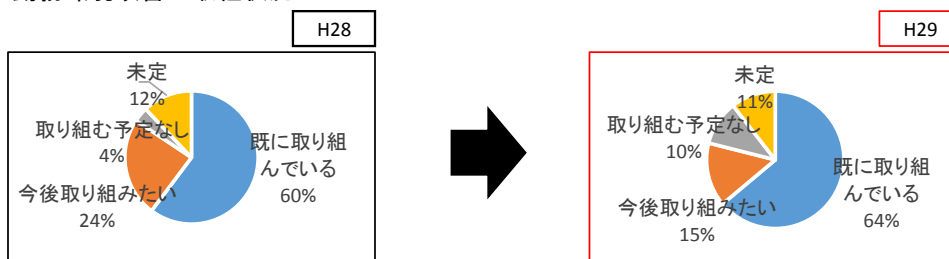
【H28】知っている28% + 聞いたことあり 36% = 64%

【H29】知っている29% + 聞いたことあり 41% = 70%

⇒ 昨年度より認知度が上がったが、「知っている」の割合が小さい。  
十分に知られていない。

### II 医療機関の取組について

設問1-1 勤務環境改善の取組状況



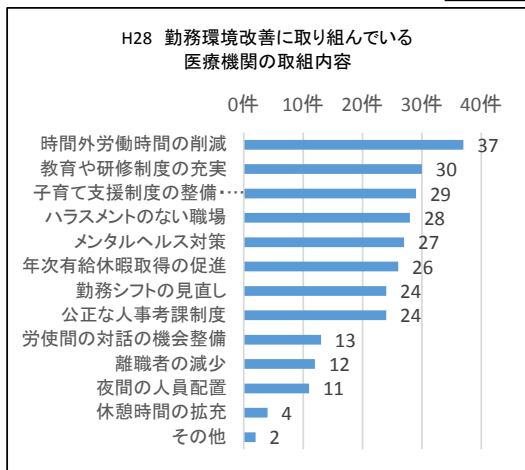
【H28】既に取り組んでいる 60% + 今後取り組みたい 24% = 84%

【H29】既に取り組んでいる 64% + 今後取り組みたい 15% = 79%

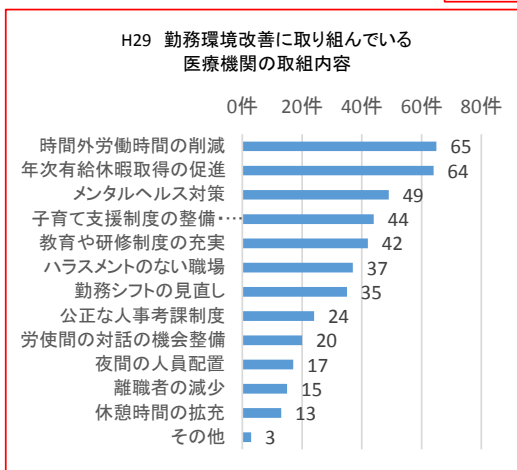
⇒ 多くの医療機関で勤務環境改善に取り組む意欲がみられるが、昨年より「取り組む予定なし」の割合が増えた。「取り組む予定なし」の理由は、設問1-4参照。

設問1-2 既に取り組んでいる内容

H28

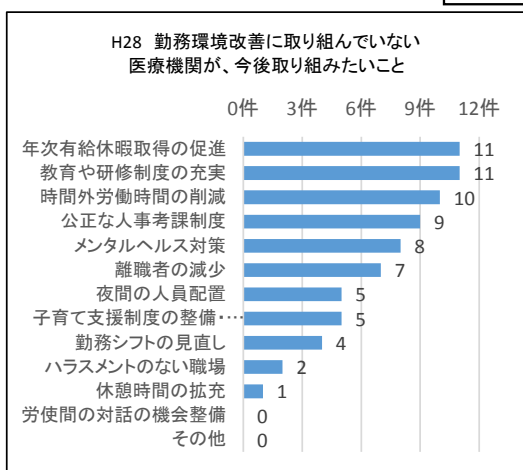


H29

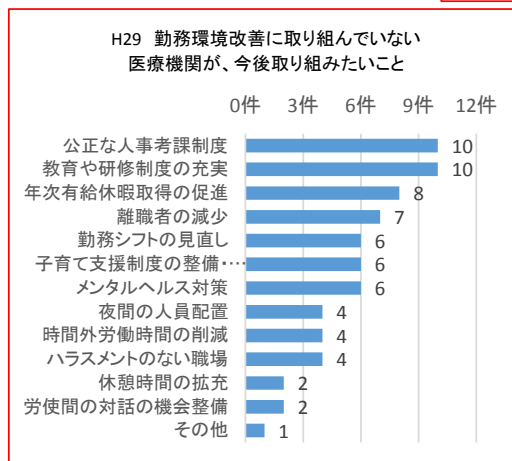


設問1-3 今後取り組みたい内容

H28



H29

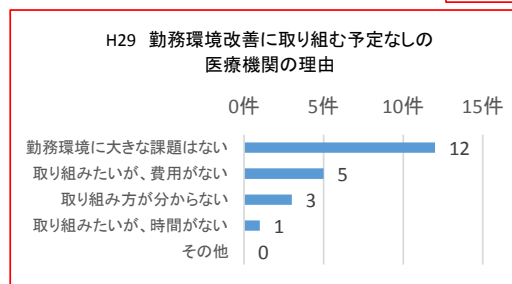


設問1-4 取り組む予定なしの内容

H28

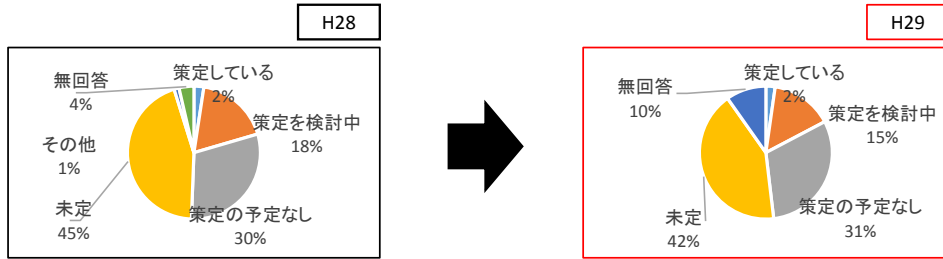
回答をいただいた3医療機関全てが「勤務環境に大きな課題はない」を選択。

H29



⇒ 「勤務環境に大きな課題はない」という回答が一番多いが、「取り組みたいが、費用・時間がない」「取り組み方が分からない」の理由で取り組めない医療機関も半数近くある。

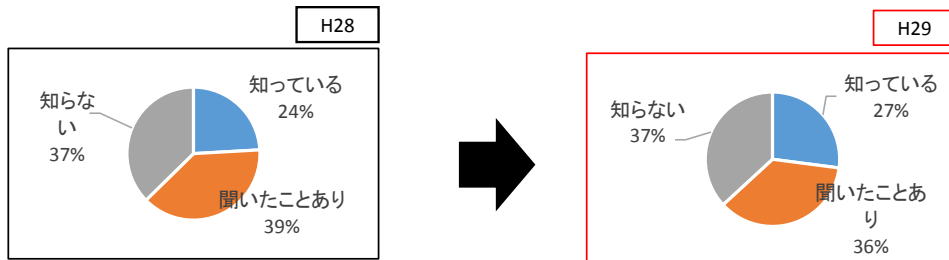
設問2 勤務環境改善マネジメントシステムを導入した改善計画の策定状況



【H28】 策定している 2% + 策定を検討中 18% = 20%  
 【H29】 策定している 2% + 策定を検討中 15% = 17%  
 ⇒ 昨年度と比べ、策定状況に変化がない。理由の一つに、まだまだシステムの認知度が十分でないことが考えられる。

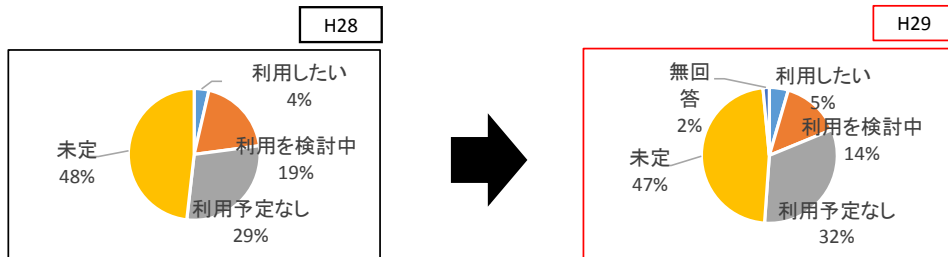
Ⅲ 高知県医療勤務環境改善支援センターの利用について

設問1 当センターの業務内容の認知度



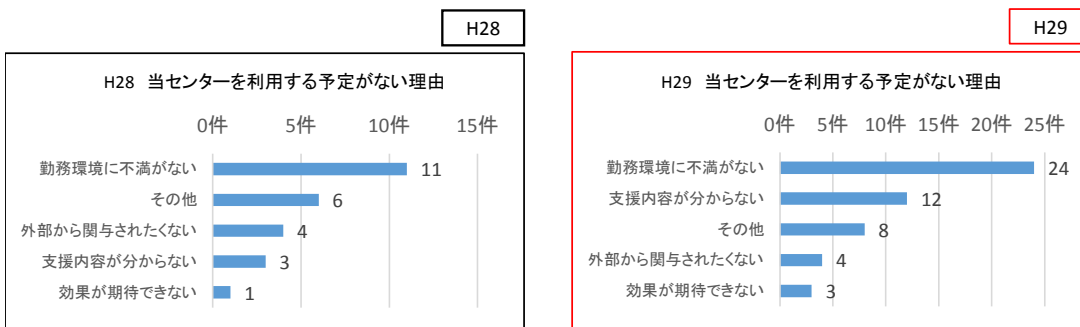
【H28】 知っている 24% + 聞いたことあり 39% = 63%  
 【H29】 知っている 27% + 聞いたことあり 36% = 63%  
 ⇒ 昨年度と比べあまり変化がなく、「知っている」割合が小さい。十分に知られていない。

設問2-1 当センターの利用予定



【H28】 利用したい 4% + 利用を検討中 19% = 23%  
 【H29】 利用したい 5% + 利用を検討中 14% = 19%  
 ⇒ 昨年度とあまり変化がないが、2割弱が利用を前向きに考えている。今後利用が増える可能性あり。  
 【H29】 「利用予定なし」32%、「未定」47%  
 ⇒ 理由として、まだまだ活動内容が十分に知られていないこと、支援実績が豊富ではないことが考えられる。

設問2-2 当センターを利用する予定がない理由



⇒ 医療機関側の状況を理由とする回答が多いが、今年度「支援内容が分からない」も2位に上がっている。